

Mermaids News Letter

今週も多くのご声援を頂きありがとうございます。さて、春季リーグ 2 週目に突入しました。悔しい試合ではありましたが、1 人 1 人が常に前を向き、最後まで粘り強く戦い抜きました。次週からも全員で勝ちにこだわっていきますので、応援宜しくお願い致します。

2017 年春リーグ 試合状況

東京女子体育大学戦<2017.4.29 14:40~>

試合開始、両チームのキーパーの好セーブにより幕を開ける。相手を圧倒する機動的なディフェンスから、17 番シン(4 年)の速攻をきっかけに、10 連続得点と流れに乗り(13-13)の同点で前半を折り返す。後半開始直後、8 番檜木(3 年)のカットインで先制する。その後も 19 番辻(2 年)のポストシュート、4 番眞方(3 年)のロングシュートで得点を重ねていき、後半 10 分(19-16)とリードする。しかし、逆転を許してしまう。相手の得意とする速攻が機能し始め試合終盤、12 番下屋(1 年)の好セーブや怒濤の 5 連続得点で追いつけたが、惜しくも(25-26)で試合を終えた。



筑波大学戦<2017.4.30 11:00~>

立ち上がりから 9 番渡部(2 年)へのマンツーマンディフェンスに苦しんだ。前半 10 分まで一進一退の攻防をするも、相手に連続得点を許し(9-17)で前半を折り返す。後半、3 番渡辺(2 年)のサイドシュート、18 番森永(3 年)の速攻で良いスタートを切った。結果はあと 1 点及ばなかったものの、相手のミスを誘うディフェンスから 15 番キャプテン平野(4 年)の渾身のポストシュートなどで確実に点を重ね、流れを変えることができ、(23-24)で試合を終えた。課題は残ったが、次へとつながる試合となった。



コメント

今週の 2 試合は自分たちの弱さ、強さがどちらも見えた試合だったと思います。1 点の重みを改めて痛感しました。その中でもチームにとってプラスになるものは沢山あったので、しっかり次へ繋げていきます。次回も応援宜しくお願いします。

眞方(3 年)

先週の東女戦、筑波戦ではどちらも後半にみんなのいいプレーがたくさん観られました。最後まで勝ちにいく気持ちがプレーに出たのだと思います。今週は更に良いプレーが増えるように頑張るので、応援宜しくお願いします。

渡部(2 年)

2 試合とも悔しい結果となりましたが、初めに点差をつけられても全員で声を掛け合い、目を合わせ縮めることができました。これからも全員で戦い優勝目指して頑張っていきます。

下屋(1 年)

来週の予定

5 月 6 日(土)13:00~vs 日本女子体育大学

5 月 7 日(日)11:00~vs 国士舘大学

場所: 日本女子体育大学

編集者: 白石(2 年)・辻(2 年)